



全ての国民に「命を守る ひと部屋」 の確保を目指して

室温18℃を下回る住宅に住んでいると、心身が休まらない、寿命に影響するとWHOが発表。海外ではイギリスが熱心に推進しております。日本においては、「ひと部屋」から心身が休まるシェルターとしての「健康省エネルギー」づくりをスタート、国・自治体の補助金活用により20万円程度の負担で「ひと部屋断熱」も可能になります。金銭的余裕のある方だけではなく、全ての国民に「命を守る ひと部屋」の確保について、消費者／中央省庁／地域行政・／医療・建築有識者／関連事業者団体と一緒に考えます。

●「命を守る ひと部屋」シンポジウム in 栃木・宇都宮●

日時 1月25日(土) 14時00分～16時30分

※参加費無料・オンライン参加併用

会場 ライトキューブ宇都宮 1階 小会議室101・102

栃木県宇都宮市宮みらい1-20

(JR宇都宮駅 東西自由通路 徒歩2分)

※申込はコチラ(フォーム・QR)から <https://forms.gle/TGfVvk81ymHSAzNbP7>



■開催内容■ 主催者挨拶：目的 (一社)日本住宅リフォーム産業協会 代表理事 望月 俊彦

来賓挨拶 (一社)栃木県 薬剤師会 理事 加藤 壮 氏

(一社)栃木県 建築士会 会長 柴田 道夫 氏

1・関係省庁からの関連政策報告 (オンライン・動画再生による参加)

厚生労働省 健康・生活衛生局 松岡 輝昌 健康課長

国土交通省 住宅局 松野 秀生 住宅生産課長

環境省 地球環境局 吉野 議章 地球温暖化対策課長

2・医療・建築 有識者講演

講演1 住環境の性能と健康との関係(北海道 礼文町 改修調査を含めて)

慶應義塾大学 名誉教授 伊香賀 俊治 氏(前日本建築学会 副会長)

講演2 健康と住環境の関係

聡伸会 今村医院 理事長 今村 聡 氏(前日本医師会 副会長)

3・パネルディスカッション『住環境と健康・省エネ・地域創生効果を考える』

司会・進行 (一社)健康省エネ住宅を推進する国民会議 理事長 上原 裕之 氏

(公社)日本建築士会連合会 副会長／(公社)大阪府建築士会 会長 岡本 森廣 氏

れもん在宅クリニック院長 医師 吉住 直子 氏

(一社)日本住宅リフォーム産業協会 代表理事/会長 望月 俊彦 (株)アルファテック代表

講演講師(前述) 建築・伊香賀 俊治 氏／医療・今村 聡 氏

主催：(一社)日本住宅リフォーム産業協会 JERCO ジェルコ(担当：相馬・岩瀬)メール：y-soma@ierco.gr.jp
〒104-0032東京都中央区八丁堀3-7-1宝ビル本館5F TEL：03-5541-6050 FAX：03-5541-0127

共催：(一社)健康省エネ住宅を推進する国民会議

後援：宇都宮市/小山市/(一社)栃木県 建築士会/(一社)栃木県 薬剤師会/テレビ小山放送(株)